



市民を議会に!! 石狩市議会議員

堀 弘子 議会レポート

発行：市民ネットワーク北海道 石狩版 第359号

住所：〒061-3204 石狩市花川南4条2丁目215番地

TEL・FAX：(0133)72-8161 ●ホームページ <http://snet21.jp/> ●この新聞は通常戸別配布しています。

平和を願って継続しています。



2015年9月19日に強行採決された安保関連法を廃止するために、毎月19日に他団体と共に街宣を行っています。今年の9月19日は、午前中に「不思議なクニの憲法」の上映会を開催。また、午後からは憲法学習会を他団体と共に開催し、終了後に街宣活動を行いました。これからも廃止に向けて毎月続けていきます。

子どもの健康を守ろう！

～集団フッ化物洗口の中止を求めています～

インドのフッ素研究家の第一人者スシーラ博士は、フッ素中毒の初期症状は、吐き気、食欲喪失、胃痛、腸内ガス生成と膨満感、周期的下痢に続く便秘、頭痛等が起きるとし、また、フッ素入り歯磨き剤やフッ素を使った製品の飲み込みでも胃腸症状が出現すると警告しています。フッ素は胃酸と反応して、フッ化水素を発生させ、フッ化水素は胃腸粘膜を損傷し、浸透力により血中に移行して血中フッ素濃度を上げると共に、血液から作られる唾液のフッ素濃度も上げます。そのフッ素の殺菌力が虫歯予防になると言っていますが、虫歯予防に危険な薬剤を使う必要はありません。これからも危険性を訴え中止を求めています。

議会改革推進特別委員会で議論しています

■ペーパーレス化を実施しました

2014年から議会のペーパーレス化（議案、予算書などを紙に印刷せずデータとしてタブレットやパソコン等で議案を開きます）の議論を行い、2016年9月議会より、実施していますが、傍聴者には議案配布されていません。今後は、傍聴者への議案の提示について検討します。

■議員の定数と報酬について

各党派で検討し議論しましたが、一致できないため各党派の意見を答申として議長に提出しました。市民ネットワークは多様な人の声を議会に届けるため、定数は現状維持、報酬についても議会費の増加を抑えるため現状維持としました。

■政治倫理条例の見直しを検討中

かつて石狩町だった1994年に町長が贈収賄で逮捕されたことを機に二度と過ちが起これないように政治倫理条例を制定しました。「条例14条1項 市長及び議員は、市に対し請負（下請けを含む）又は一般物品の納入をする者になることができない。2項 市長及び議員の配偶者についても、前項の規定を準用する」とした道内でも一番厳しい条例となっています。この条例が優秀な人材、若い人の立候補の妨げになっているとして検討が始まりました。しかし、この条例制定以降、贈収賄事件は起きていません。市民ネットワークは政治倫理条例の見直しはすべきではないと考えています。

上記以外にも検討している事項：政務活動費の情報公開の方法 ・総括質疑の在り方 ・さらなる情報公開 ・政策立案の推進 ・ホームページの活用等

2016 年第 2 回定例会

一般質問 6月17日

学校給食における食育の推進について

問：昨年の第2回定例会において、今後、具体的にどのように食育を進めるのか伺い、「学校、家庭、地域の連携による食育の推進を図るよう進める」と答弁があったが、その後の進捗について伺う。

答：栄養教諭が各校を巡回し、「食事の重要性」「栄養バランス」等により、食に関し多岐にわたる指導を行った。家庭に対しては、給食だよりの発行など学校給食や食育について、広く市民に理解を求める取り組みを進めた。

問：食育の事業は幅が広く学校給食を通じて行える食育は、子どもにとって身近な存在であることから積極的に進めるべき。

答：「学校」と「給食」というステージを活用し、必要な体制の整備に意を配しながら、学校・家庭・地域の連携を図る中で、児童生徒、保護者を主な対象として食育の推進に努めてまいりたい。

2016 年第 3 回定例会

一般質問 9月13日

乳幼児への予防接種について

問：接種は努力義務であり、拒否できることを周知する必要があります。また、B型肝炎ワクチンは、接種対象者を明確にすべきです。

答：予診時に必要性・有効性、リスクの存在を理解していただき、接種の選択の機会も確保しながら取り進めている。B型肝炎ワクチンは、新たに定期予防接種として勧奨するが、周知に際し、的確かつ、丁寧な情報提供を図る。

問：予防接種で健康被害が起きた場合、救済制度があるが、すべて対象になるわけではなく、申請が否認されることも周知すべきです。

答：指摘の点も踏まえ、今後の周知に際しては、記載内容の工夫に努めたい。

学校整備について

問：厚田区聚富地区の学校区については、地域を二分することなく児童、生徒を最優先に考えるべきです。

答：現在、設立準備委員会を立ち上げ、議論を進める段階ですが、今後も引き続き、地域の皆さんと今回の決定に至った経緯、趣旨、それから、選択制とした意義などについても十分御理解いただけるように努める。

新人議員研修

7月12日実施



2015年の選挙で4名の新人と8年、間を空けた私の5名の新人が企画し、予算、決算、水道事業などについて研修会を開催しています。2016年度、小規模小学校に学校図書館予算が計上され、週単位、月単位で本館および分館から図書館司書が出向いている厚田、浜益の小学校、中学校を視察し、司書が出向くことにより図書館に子どもが集まってくる様子が見てとれました。その後、給食センターを見学し、厚田中学校で給食を試食しました。



今後も研修を通じて研鑽を積んでいきます。

堀 弘子のつぶやき

1999年、石狩市議会議員に初当選、実際に「見る」「聞く」「話す」ことを大切に活動しようと決めて17年が経過します。2007～2014年は議員としてではなく市民として様々な地域活動に参加してきました。与えられたチャンスは楽しみながらチャレンジ！そ



のせいか「いつも元気だね」と言われます。元気だけが取り柄にならないように、これからも頑張ります。

